

2023年度 保険者機能強化予算の検討について



目次

1. 2022年度 評議会での主な審議事項について	2
2. ご意見・アドバイスをいただきたいこと	3
3. 特定健診・特定保健指導データ集計結果まとめ	4
4. 愛知支部の医療費等の状況まとめ	5

(参考資料)

- ・ 3-2 特定健診・特定保健指導データ集計結果等について
- ・ 3-3 愛知支部の医療費等の状況

1. 2022年度 評議会での主な審議事項について

7月 第一回評議会	10月 第二回評議会	1月 第三回評議会	3月 第四回評議会
<ul style="list-style-type: none"> ・2021年度協会けんぽ決算（見込み）について ・2021年度愛知支部事業実施結果報告について 	<ul style="list-style-type: none"> ・2023年度支部事業計画・支部保険者機能強化予算について（意見聴取） ・2023年度平均保険料率について ・2022年度事業実施状況について 	<ul style="list-style-type: none"> ・2023年度の支部事業計画（KPI）案・支部保険者機能強化予算（案）について ・2023年度都道府県保険料率について ・2022年度事業実施状況について 	<ul style="list-style-type: none"> ・本部承認後の2023年度支部事業計画（KPI）および支部保険者機能強化予算の報告について

7月の評議会では、上記にある報告事項等に加えて、10月の評議会より意見聴取等を行う予定の支部事業計画および支部保険者機能強化予算の取組について、評議員の皆様からご意見・アドバイスをいただきたい。

2. ご意見・アドバイスをいただきたいこと

評議員の皆様からご意見やアドバイスをいただきたい事項は以下のとおり。

本格的な事業計画および保険者機能強化予算の議論は、10月の評議会からを予定している。

●若年層を意識した健康づくりの取組について

40歳代前半には、既に各種リスク保有割合が高いことがわかっており、若年層（20歳代～30歳代）に対する生活習慣の改善、意識啓発の取組を検討するにあたり、参考にご意見・アドバイス等をいただき。

●メンタルヘルス対策および感染症対策を踏まえた健康づくり

時差出勤やテレワークの導入等、慣れない働き方の影響により、メンタルヘルス不調者が増加。ウィズコロナ・ポストコロナを見据えたメンタルヘルス対策や感染症対策を踏まえた健康づくりの取組を検討するにあたり、参考にご意見・アドバイスをいただきたい。

3. 特定健診・特定保健指導データ集計結果まとめ

2019年度分の特定健診・特定保健指導情報データを分析した結果、愛知県の概要は以下のとおり。

- ・「メタボリックシンドローム該当者」の割合は、男性23.4% (21.9%)、女性7.9% (5.6%) であり、**年齢とともに増加する傾向**がみられます。
- ・「肥満該当者」の割合は、男性51.1% (51.8%)、女性23.6% (22.3%) で、すべての年代で、男性が女性よりも高く、男性40歳代前半で、既に44.5% (46.5%) が肥満に該当しています。**肥満を予防するためには、40歳代より前のできるだけ若い年代から対策を行っていくことが必要です。**
- ・「肥満判定別にみた高血糖・高血圧・脂質異常のリスクを2個以上持つ人」の割合は、**年齢とともに増加します**。非肥満者であっても高血糖・高血圧・脂質異常の危険因子が重複すると、脳卒中等の脳・心血管疾患の発症リスクが高まります。肥満、非肥満に関わらず、危険因子を改善するための方法は共通であり、対象者へ健康相談・健康教育の案内実施、必要に応じて受診勧奨を実施など、情報提供の徹底が必要です。
- ・「高血糖治療の有無によるHbA1c判定区分」の分布をみると、治療者におけるHbA1c8.4%以上の割合は、男性9.2% (13.2%)、女性6.9% (10.8%)、特に、40歳代前半の男性で20.1% (23.8%) と最も高くなっており、若い年代の血糖コントロールが十分でない状況がみられます。糖尿病対策においては、発症予防とともに、治療中の方に対して、**若い年代からの血糖コントロールが大切であることを情報提供し、重症化防止につなげていく必要があります。**

出典：「愛知県全体（医療保険者別） 特定健診・特定保健指導情報データを活用した分析・評価（2019年度）」 愛知県
※（ ）は愛知支部にて愛知支部加入者のデータを追記

4. 愛知支部の医療費等の状況まとめ

- ・ 2020年度の愛知支部加入者数は2,511,829名（前年比 99%）
- ・ 機械器具製造業の加入者数は、愛知県全体の10.9%を占め最も割合が高い。
卸売業の加入者数が、2番目に多く、愛知県全体の7.4%を占める。
- ・ 加入者一人当たり医療費を診療種別ごとに分解して比較すると、入院および外来の一人当たり医療費は全国と比較して低く、歯科の一人当たり医療費は高くなっている。
【入院】 受診率、1件当たり日数が少なく、**1日当たり医療費が高い。**
【外来】 受診率が低く、**1件当たり日数が多く、** 1日当たり医療費が低い。
【歯科】 受診率が高く、 1件当たり日数が少なく、**1日当たり医療費は高い。**
- ・ 疾病分類別の愛知支部の加入者一人当たり医療費は、【新生物〈腫瘍〉】 【循環器系の疾患】 が愛知支部全体の28.2%を占めている。
- ・ 愛知支部の加入者一人当たり医療費を疾病分類別にみると、昨年度と比較して、【呼吸器系の疾患】 が大きく減少しているが、【精神及び行動の障害】 等の、増加している疾病がある。